

平成31年度 長野市立 信更 中学校 グランドデザイン ~小中連携、地域連携を核とした学校づくりの設計図~

校長の願い... (1)地域の特色と、きめ細かな少人数指導を活かした、学校・地域発の魅力ある学校づくりをしたい。(2)グローバルな視点を持ちながら、故郷への愛着心や誇りとともに思いやりの心を持ち、コミュニケーション能力を高める生徒を育てたい。

- そのために
- 確かな学力**
→言語活動(特に書くこと、話し合うこと)を通して、生徒一人ひとりの可能性を引き出し、育ちの具体を蓄積することで伸ばす **自己表現力(思考力、判断力、表現力等)** →重点1
 - キャリア学習の充実と地域・社会連携**
→地域、生徒とともに「**信更学**」の充実 →重点2
 - 生徒の内発的な力を活かした安心で居心地のよい学校**
→誰かの役に立っているという自覚を育てる **すずらんプラン**の推進 →重点3
 - 小中連携と情報活用育成の推進** →重点全般

<地域からの信頼こそ最大の危機管理>

長野市教育の基本理念 明日を拓く深く豊かな人間性の実現

学校教育目標『自律』『共生』『発信』

- めざす生徒像
- 自らを律し、ねばり強く取り組む生徒
 - 共に認め合い、共に働き合える生徒
 - 自分の思いや考えを伝えることのできる生徒
- 重点活動
- 学び合いしんこうノートづくり
 - 信更型キャリア教育(信更学)
 - 生徒会による人権学習(すずらんプラン)

地域の願い

- ふるさと「信更」を胸を張って語れる生徒を育ててほしい。
- 小規模校のよさを生かした教育を行ってほしい。
- 中学校が地域に活力を与える存在になってほしい。

取組の重点1 : **言語活動を通して養う自己表現力(思考力、判断力、表現力等)**

- 学び合い**
友に聞くこと、伝える言葉で話すことで**表現する**
- しんこうノートづくり**
書くことで思考・判断したことを**表現する**

生徒の言語活動(特に書くこと、話し合うこと)の場面を設定することで、思考力、判断力、表現力等を育てます。
また、生徒の発する「ことば」(事実)から、きめ細かく生徒の育ちを評価し、学力向上に努めます。(学年公開による授業研究)

取組の重点2 **体験(感じる)と探求(つきとめる)による自分探しのための新領域**

チャレンジ!!! **信更学**

信更の人、もの、ことと出会い直し、地域の将来を考えるとともに、様々なキャリア体験を積んで自分の生き方を見つけます。

取組の重点3 **自己存在の肯定は誰かの役に立っているという自覚から...**

生徒力を活かす **すずらんプラン**

生徒会の自治活動や生徒による手作りの人権集会を通して、仲間や地域に役に立っている自分を自覚し、生徒自身がじめのない安心で居心地のよい学校をつくります。

